

うた ひつじの詩だより

2010. 11. 1
毎月発行 No.116
この更には注の品と
いっしょにお届けします

すっかり寒くなりました。ハロウィーンのお祭りも終わり、そろそろクリスマス準備が気になります。スウェーデンひつじの詩舎では、今年もクリスマスセールを行います。今年のテーマは、「**ペレのあかいクリスマス**」。期間は**12月1日(水)から18日(土)まで**です。あたたかな色にあふれたクリスマスのしつらえで、みなさまをお迎えしたいと準備中です。オリジナルの作品も展示する予定です。どうぞお楽しみに！

「ウォルドルフ人形と羊毛の手仕事展」

～ 佐々木奈々子と仲間たち ～

日時：2010年10月9日(土)～2011年1月16日(日)

会場 富山県射水市黒河 県民公園太閤山ランド内 富山県こどもみらい館 2F

富山県ではじめての作品展が始まりました。広々としたスペースに全国各地のウォルドルフ人形の伝え手たちが制作した作品が展示されました。これほどたくさんのウォルドルフ人形が一堂に会する機会はなかなかありません。

たいへん見ごたえのある展示になったと自負しています。

実際にウォルドルフ人形で遊べるコーナーもあります。是非この機会に、ウォルドルフ人形のしっかりとした暖かな感触に触れてみてください。

お近くの方も、少し遠い方もどうぞ足をのばして会場へお運びください。

11月28日(日)ウォルドルフ人形「ヨアキム」作りワークショップをおこないます。今回は30名の定員に対したくさんのお申し込みをいただき、現在キャンセルをお待ちいただいている状況です。

ワークショップに引き続き、15:00から佐々木奈々子のギャラリートークが行われます。どうぞお楽しみに！

その他の作品展

11月5日(金)～7日(日) 「ウォルドルフ人形展」 担当：清野トモ子・阿部美知子
ジェルブ定禅寺 仙台市青葉区国分町 3-35 リスズビル 8F 県民会館隣

11月6日(土)13:00～17:00・7日(日)10:00～15:00

「ウォルドルフ人形と羊毛の手仕事展」～絵本の世界から～

ふぁみりえん(くんべる隣)岡山市北区今6-4-9 Tel:086-246-2227

担当：山中典子・堀 玲子・結城厚子

☆「指うさぎ」(うさぎの指人形)作りワークショップを行います。

11月20日(土)～23日(火) 10:00～19:00 今井書店松江センター店 松江市和田山
「ウォルドルフ人形と羊毛の手仕事展」～絵本の世界から～

Tel:0852-36-6343 担当：トライアングル

12月2日(木)～8日(水) 「ウォルドルフ人形作品展」～10年めの感謝を込めて～

えほんのいえバムセ 可児市皐ヶ丘 8-164 Tel:0574-56-0290 担当：福井光子

12月3日(金)～5日(日) 「ウォルドルフ人形展」大磯町立図書館 大磯町大磯 992

Tel:0463-61-3002 担当：水谷みどり



「こひつじスウェーデンへ行く」～その3～

「ペレのこひつじ」三人衆のスウェーデン旅行もいよいよ最終日。そして、今回の旅のメインイベント。奈々子さんにウォルドルフ人形を伝えられた、カーリン・ニューシュツさん(『ウォルドルフ人形の本』『ウォルドルフの動物たち』の著者)にお会いする日がやってきました。日本からスウェーデンにメールを出しお会いする約束をしていましたが、待ち合わせ前は緊張していたし何をお話したらいいのかと不安もいっぱい。しかし、私たちは、列車



から降りた途端、カーリンさんのやわらかで温かい笑顔に迎えられて、一瞬にして緊張は解けました。

カーリンさんのご自宅(アトリエ)におじゃますると、そこにはウォルドルフ人形や羊毛の手仕事の作品がたくさんあって、精力的に活動なさっている様子がうかがえました。ソファーには『ウォルドルフ人形の本』の中の人形たちが並んで座っていて、なんだか前から知っていた遠くの友達にやっと会えたような気持ちになりました。そして、その子たちの中に日本から持参した自作のA体やヨアキムを加えてもらい、記念撮影！

カーリンさんは、世界中のシュタイナー教育者と交流を持たれているようで、アトリエに、南アフリカ共和国のシュタイナー学校の先生が作られたウォルドルフ人形が飾ってありました。その子は、肌は茶色、髪は黒くてドレッドヘア、髪の前には赤や黄、緑のビーズが編みこまれていました。その子を見た時、肌の色も言葉も生活環境も違うけれど「健やかにその子らしく育てて欲しい」という共通の想いを持つ大人がいて、そこに子どもの笑顔があることは世界中どこも同じだということに、また自分もその一人だということに、深い感慨を覚えました。

その後、カーリンさんご夫妻にシュタイナー学校やその文化ホールにも案内していただきました。建物の壁や天井は、淡い赤、青、黄、紫などの美しい色で彩られ、その空間にすっぽり包まれると、穏やかで静かな気持ちで、人とそして自分と向き合えるような心地よさを感じました。学校の庭(といっても森のよう!)には、いくつもの池とvattentrappa(水の階段)があり、使用済の水をそこで浄化してからバルト海へ流しているということでした。人に対してと同様、自然に対しても、地に足のついた優しさと責任をもつ人々の想いを感じました。

今回の訪問は、詩舎のベースにあるものに直に触れられた気がして、とても有意義な経験でした。カーリンさんへの橋渡しをしてくださった佐々木奈々子さんには心から感謝しています。そして「スウェーデンひつじの詩舎」に出会えたことを、本当に幸せに思いました。

ペレのこひつじ担当 安山良子(横浜市泉区在住)



★ペレの学校第6期は、10月で終了しました。第7期については、2012年に新たな出発を予定しています。2011年度は、「ペレの学校」展を実現できるよう力を注ぎたいと考えています。
★「スペース ペレのあたらしいふく」11月・12月の開店日
11月1日(月)～15日(月) / 12月1日(水)～18日(土) (日曜・祝日を除く) 10:00～16:30

♥スウェーデンひつじの詩舎♥

スペース ペレのあたらしいふく

〒244-0001 横浜市戸塚区鳥が丘 15-2

TEL&FAX 045-881-6900,6665

佐々木のアトリエ TEL&FAX 045-811-6708

相談窓口(金) 寺田裕子 045-881-7035

スウェーデンひつじの詩舎のホームページ

<http://www.s-hitsuji.co.jp/>

編集担当 佐藤治子